



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月12日

上場会社名 株式会社ユニマツトそよ風 上場取引所 東  
 コード番号 9707 URL http://www.unimat-soyokaze.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 信義  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 吉野 敬一 TEL 03-5413-8228  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,809	6.8	258	△35.6	131	△67.2	81	△76.6
25年3月期第1四半期	9,185	—	401	—	400	—	346	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △29百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 260百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	9.72	—
25年3月期第1四半期	40.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	32,991	9,398	28.5	1,198.63
25年3月期	34,657	10,535	30.4	1,227.86

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 9,398百万円 25年3月期 10,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,600	10.7	1,300	42.4	950	16.8	750	37.2	90.00
通期	42,800	14.0	2,600	87.2	2,000	84.2	1,600	126.0	191.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	8,598,912株	25年3月期	8,598,912株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	757,962株	25年3月期	18,929株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	8,333,628株	25年3月期1Q	8,580,136株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、平成25年6月24日付で739,000株の自己株式の取得をおこなっております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得等を踏まえ算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	P. 3
4. 四半期連結財務諸表 .....	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 9
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 9
(セグメント情報等) .....	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年6月30日)の我が国経済は、新政権の経済政策への期待感を背景に、長期間続いた円高基調の是正や株価の上昇等、緩やかな持ち直しの傾向がみられました。一方で、欧州の債務危機問題の長期化や新興国の経済成長に減速傾向がみられるなど、世界経済の動向は依然として不透明な状況が続いております。

介護業界の状況としては、平成24年4月に介護保険制度改正及び診療報酬・介護報酬の同時改定が実施され、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年(2025年)を見据えた地域包括ケアシステムの実現を目指し、定期巡回・随時対応型訪問介護看護や複合型サービスが実施に移されております。

一方、政府の社会保障制度改革国会議員において、介護保険制度導入以来一律1割で据え置かれていた自己負担割合を、高所得者に対して引き上げることを盛り込む方向性が打ち出されたほか、介護の必要性が最も低い「要支援者」を介護給付対象から外すことも報告書に明記される見通しであります。今後安定した事業運営をおこなっていくため、経営基盤の強化が課題となっております。

このような環境の中で当社は、引き続き新規施設の開設を積極的に進め、さらに多くの皆さまに「大丈夫!『そよ風』があるから」と思ってもらえるよう、施設整備を図ってまいりました。当第1四半期連結累計期間には7拠点を新設し、介護施設は全国に242拠点(平成25年6月30日現在)となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は98億9百万円(前年同期比6億2千4百万円増)、営業利益は2億5千8百万円(前年同期比1億4千3百万円減)、経常利益は1億3千1百万円(前年同期比2億6千9百万円減)、四半期純利益は8千1百万円(前年同期比2億6千5百万円減)となりました。

事業の種類別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### [介護事業]

介護事業におきましては、当第1四半期連結累計期間において、複合介護サービス拠点「ケアセンターそよ風」を7拠点新規開設し、平成25年6月末現在、「ケアセンターそよ風」は、直営で241拠点、FC施設1拠点の合計242拠点となりました。

地域の皆様により多くのご利用をいただけるよう、趣味趣向を活かした高齢者生涯学習文化教室「そよ風ルネッサ」の充実及び自立支援への取り組みや、在宅介護サービスの拡充として訪問看護事業所ならびに訪問介護事業所の開設等を積極的に進めてまいりました。

その結果、介護事業の売上高は97億1千9百万円(前年同期比6億4千万円増)、営業利益は5億3千6百万円(前年同期比7千万円減)となりました。

#### [その他の事業]

高齢者向けマンション事業におきましては、継続的な営業活動の実施や幅広い顧客ニーズに対応できる施設運営を推進し、業績は順調に推移しております。また、事業所内保育施設「風の子保育園」についても、併設されている既存拠点「戸田ケアコミュニティそよ風」の施設利用者と保育園児との交流等施設サービスの満足度の向上につながっております。

出版事業におきましては介護事業で培った知識を活かし、シニア世代の生活を豊かにする情報を提供する「そよ風プレミアム」を平成25年3月30日創刊いたしました。季刊誌となり、夏号は平成25年7月1日に発売となっております。

平成24年7月の子会社の合併に伴う内部売上高の減少等により、その他の事業の売上高は8千9百万円(前年同期比1億7千1百万円減)、営業利益は0百万円(前年同期比4千4百万円減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は329億9千1百万円となり、前連結会計年度末と比べ16億6千6百万円減少となりました。これは主に自己株式を9億9千9百万円取得したことによる現金及び預金の減少によるものであります。

負債は、235億9千2百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億2千9百万円の減少となりました。これは主に借入金返済に伴う減少3億4千8百万円によるものであります。

純資産は、93億9千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ11億3千6百万円の減少となりました。これは主に自己株式を9億9千9百万円取得したことによるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて18億3千4百万円減少し、7億1千8百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー

一の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は2億2千7百万円(前年同期は2億7千8百万円の支出)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1億3千1百万円、減価償却費2億1千8百万円、賞与引当金の減少2億6千1百万円、売上債権の増加2億9百万円、法人税等の支払額1億8千9百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は9千9百万円(前年同期は3億6千9百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億2千2百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は15億6百万円(前年同期は4億5千5百万円の支出)となりました。これは主に短期借入れによる収入22億5百万円、短期借入金の返済による支出34億5千万円、長期借入れによる収入44億3千8百万円、長期借入金返済による支出35億4千1百万円、自己株式取得による支出9億9千9百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月14日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,572,936	738,834
受取手形及び売掛金	5,215,708	5,425,604
商品及び製品	20,309	22,685
原材料及び貯蔵品	44,506	41,947
その他	2,118,638	2,117,612
貸倒引当金	△46,562	△47,791
流動資産合計	9,925,538	8,298,892
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,651,192	9,558,415
土地	3,055,780	3,081,412
リース資産(純額)	5,812,939	6,062,933
その他(純額)	604,966	657,472
有形固定資産合計	19,124,878	19,360,234
無形固定資産		
のれん	478,336	471,662
その他	248,464	241,206
無形固定資産合計	726,800	712,868
投資その他の資産		
差入保証金	1,953,281	1,910,511
敷金	1,811,920	1,853,044
その他	2,600,364	2,295,419
貸倒引当金	△1,485,309	△1,439,638
投資その他の資産合計	4,880,257	4,619,337
固定資産合計	24,731,936	24,692,440
資産合計	34,657,475	32,991,333
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	599,545	589,240
短期借入金	3,000,000	1,755,000
1年内返済予定の長期借入金	3,514,028	1,317,948
リース債務	137,144	135,755
未払法人税等	241,506	76,829
賞与引当金	557,195	295,767
その他	2,893,696	3,072,343
流動負債合計	10,943,116	7,242,884

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	500,000	500,000
長期借入金	2,676,876	5,769,519
リース債務	6,232,146	6,331,234
長期預り保証金	2,626,462	2,576,288
退職給付引当金	816,581	855,763
役員退職慰労引当金	32,484	33,944
債務保証損失引当金	442	442
その他	294,344	282,871
固定負債合計	13,179,336	16,350,063
<b>負債合計</b>	<b>24,122,453</b>	<b>23,592,948</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	8,479,068	8,479,068
利益剰余金	1,865,620	1,839,409
自己株式	△146,947	△1,146,852
株主資本合計	10,197,741	9,171,625
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	337,280	226,759
その他の包括利益累計額合計	337,280	226,759
<b>純資産合計</b>	<b>10,535,022</b>	<b>9,398,385</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>34,657,475</b>	<b>32,991,333</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	9,185,157	9,809,455
売上原価	8,163,892	8,986,131
売上総利益	1,021,265	823,324
販売費及び一般管理費	619,521	564,591
営業利益	401,743	258,732
営業外収益		
受取利息	2,444	1,451
受取配当金	11,122	11,116
負ののれん償却額	90	—
貸倒引当金戻入額	35,571	45,407
賞与引当金戻入額	72,664	—
交付金収入	3,004	—
その他	24,294	19,263
営業外収益合計	149,192	77,238
営業外費用		
支払利息	110,930	118,065
支払手数料	19,707	71,387
交付金特別手当	585	—
その他	19,153	15,137
営業外費用合計	150,376	204,590
経常利益	400,558	131,380
特別利益		
固定資産売却益	—	190
補助金収入	34,464	—
特別利益合計	34,464	190
特別損失		
固定資産除却損	26,495	—
固定資産圧縮損	34,464	—
繰延消費税償却	25,233	—
その他	50	—
特別損失合計	86,243	—
税金等調整前四半期純利益	348,779	131,570
法人税、住民税及び事業税	47,273	50,514
法人税等還付税額	△53,408	—
法人税等調整額	886	17
法人税等合計	△5,248	50,531
少数株主損益調整前四半期純利益	354,028	81,039
少数株主利益	7,137	—
四半期純利益	346,891	81,039



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	354,028	81,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93,369	△110,521
その他の包括利益合計	△93,369	△110,521
四半期包括利益	260,659	△29,481
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	253,522	△29,481
少数株主に係る四半期包括利益	7,137	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	348,779	131,570
減価償却費	245,238	218,895
のれん償却額	29,935	6,674
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32,481	△44,263
賞与引当金の増減額(△は減少)	△305,852	△261,427
退職給付引当金の増減額(△は減少)	30,221	39,182
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△1,854	—
受取利息及び受取配当金	△13,566	△12,568
支払利息	110,930	118,065
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△190
固定資産圧縮損	34,464	—
補助金収入	△34,464	—
売上債権の増減額(△は増加)	△156,313	△209,746
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,861	183
仕入債務の増減額(△は減少)	△91,756	△10,305
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,894	51,537
預り保証金の増減額(△は減少)	△171,190	△83,033
未払費用の増減額(△は減少)	△64,545	150,236
その他	110,332	△28,578
小計	34,844	66,231
利息及び配当金の受取額	13,657	12,717
利息の支払額	△113,315	△117,547
法人税等の支払額	△214,174	△189,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	△278,989	△227,967
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	10,000	—
有形固定資産の取得による支出	△321,809	△122,467
有形固定資産の売却による収入	—	190
投資有価証券の取得による支出	△70,000	—
無形固定資産の取得による支出	△38,540	△491
補助金の受取額	74,215	7,507
貸付金の回収による収入	6,150	7,650
その他	△29,313	7,694
投資活動によるキャッシュ・フロー	△369,298	△99,917
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	2,205,000
短期借入金の返済による支出	—	△3,450,000
長期借入れによる収入	—	4,438,200
長期借入金の返済による支出	△303,689	△3,541,637
自己株式の取得による支出	△32	△999,905
固定資産に係る割賦債務の返済による支出	△47,985	△23,334
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△24,813	△33,329
配当金の支払額	△79,027	△101,210
財務活動によるキャッシュ・フロー	△455,549	△1,506,216
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,103,836	△1,834,102
現金及び現金同等物の期首残高	4,192,960	2,552,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,089,124	718,834

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月21日開催の定時株主総会決議で自己株式の取得をおこなうことを決議し、平成25年6月24日付で739,000株を999,867千円で取得いたしました。この取得等により、当第1四半期連結累計期間において自己株式が999,905千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式の残高が1,146,852千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	9,077,961	9,077,961	107,196	9,185,157	—	9,185,157
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,288	1,288	153,990	155,278	△155,278	—
計	9,079,249	9,079,249	261,186	9,340,436	△155,278	9,185,157
セグメント利益	606,297	606,297	44,896	651,194	△249,450	401,743

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△249,450千円には、セグメント間取引消去1,157千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△250,607千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	介護事業	計				
売上高						
外部顧客への売上高	9,719,502	9,719,502	89,953	9,809,455	—	9,809,455
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,719,502	9,719,502	89,953	9,809,455	—	9,809,455
セグメント利益	536,242	536,242	881	537,123	△278,391	258,732

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、高齢者向けマンション事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△278,391千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。